

われら荒井！

勉強もがんばろう！特集（１）

令和３年６月４日（金）

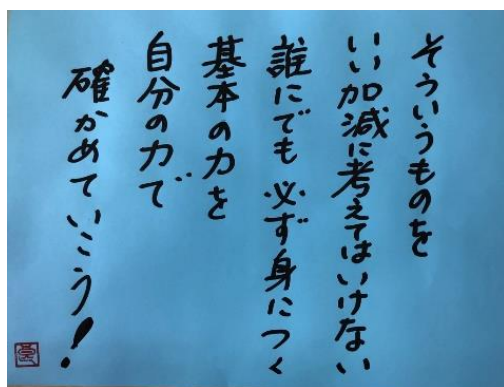
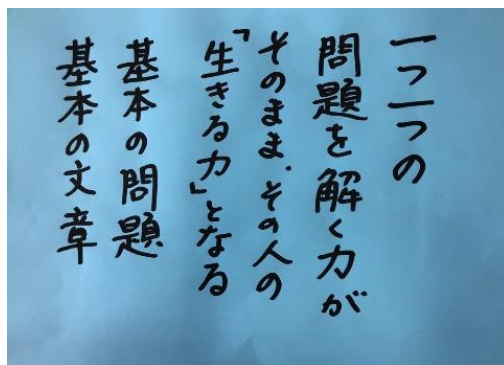
高砂市立荒井中学校 No. 3

中間テストが終了しました！

１学期の中間テストが終わりました。生徒のみなさん、手ごたえはどうでしたか？ １年生のみなさんは自分なりに、中学校の勉強のやり方のペースを早くつかみたいですね。ちょっと難しい内容もあるかもしれません。自分なりに取り組んで理解し、できることが増えていくことが「学ぶ楽しさ」です。そして、その人なりのがんばりも大切です。

「中学校って“宿題”があるの？」とよく聞かれます。中学校では９教科の学習をします。宿題がない日もあります。しかし、宿題は最低限の学習であって、言われたことをやっているだけでは、確かな学力を身につけにくいかもしれません。また、授業だけで基礎・基本を定着させるのは難しいかもしれません。そこで、家庭学習によってよりいっそう、基礎的な学力を身に付けてほしいものです。また、何よりも大切なのは、自分にあった家庭での学習方法を見つけていくことです。そのために、まず授業の進度に合わせて、しっかりと「予習・復習」をする習慣を身につけましょう。

授業を理解し充実した学校生活を送るために、家庭学習の習慣をつけていきましょう。



毎日の家庭学習 よくある基本の考え方

学年の始めに、教科書にあった問題集を９教科（実技教科の場合、３年間使える場合が多いです）、各１冊購入しましょう。薄くても良いから、自分でやってみようと思える問題集を選びましょう。通信教材を取っている人や塾でテキスト等を用意されている人は、それを使うと良いですね。その問題集を中心に、家庭学習を進めます。

もちろん宿題があれば、先に済ませます。宿題があってもなくても、毎日授業が進んだ分だけ取り組みましょう。授業がない日は、たまった分を取り戻しましょう。学校で買ったワークも自分のペースでやっておきましょう。

学力向上のキーワードは、「定着」と「活用」

- ・授業で学習したことを定着するまで復習、暗記や反復練習をする。
- ・学んだことを問題集でためてみる。

毎日の家庭学習の「時間のめやす」と「おもな内容」

- ・１年生 １～２時間 復習中心、自主学習の習慣化、定期テストの勉強の計画と実行
- ・２年生 １.５～２.５時間 復習と予習、自主学習の習慣化、定期テストの勉強の計画と実行
- ・３年生 ２～３時間 進路に向けて３年間の復習 ※ 続く ※

人によっては、ちょっとしんどいかもしれませんが、挑戦してみましょう。家の中で落ち着いた場所、なるべくいつも同じ場所で行うとペースを作りやすいですね。また、基本的な生活習慣の確立も大切です。以下のことも心がけてみましょう。

- ・朝食をしっかりとり、一日の良いスタートを切る。
- ・早寝で睡眠時間を確保する。睡眠は明日への活力です。
- ・一日の生活に、必ず家庭学習を設定する。

テスト対策としての家庭学習

各学期に定期考査があります。中間考査（5教科）と期末考査（9教科）です。また、実力考査も、学年によって多少異なりますが、例年4月、9月、11月、1月などに実施されます。

毎日の学習と違って、テストに向けての準備が必要になります。だいたい2週間前から準備することが多いようです。計画表を作り、自分で取り組める時間を把握して、計画的に学習を進めましょう。テスト2週間前くらいから、TVも観ないようにしましょう。録画でテスト後の楽しみにするのも良いかもしれませんね。1時間を惜しんで勉強に集中する2週間にしましょう。集中して取り組んだテスト終了後の解放感は、がんばった人だけが得られる醍醐味（だいごみ）です。